

2018年3月期
第2四半期決算説明会

2017年11月22日
株式会社 ユタカ技研

ご説明内容

Ⅰ．2018年3月期 第2四半期累計 決算概況

Ⅱ．2018年3月期 見通し

Ⅲ．事業状況

2018年3月期

第2四半期累計 決算概況

18年３月期第2四半期累計　連結決算概況

（単位：億円）

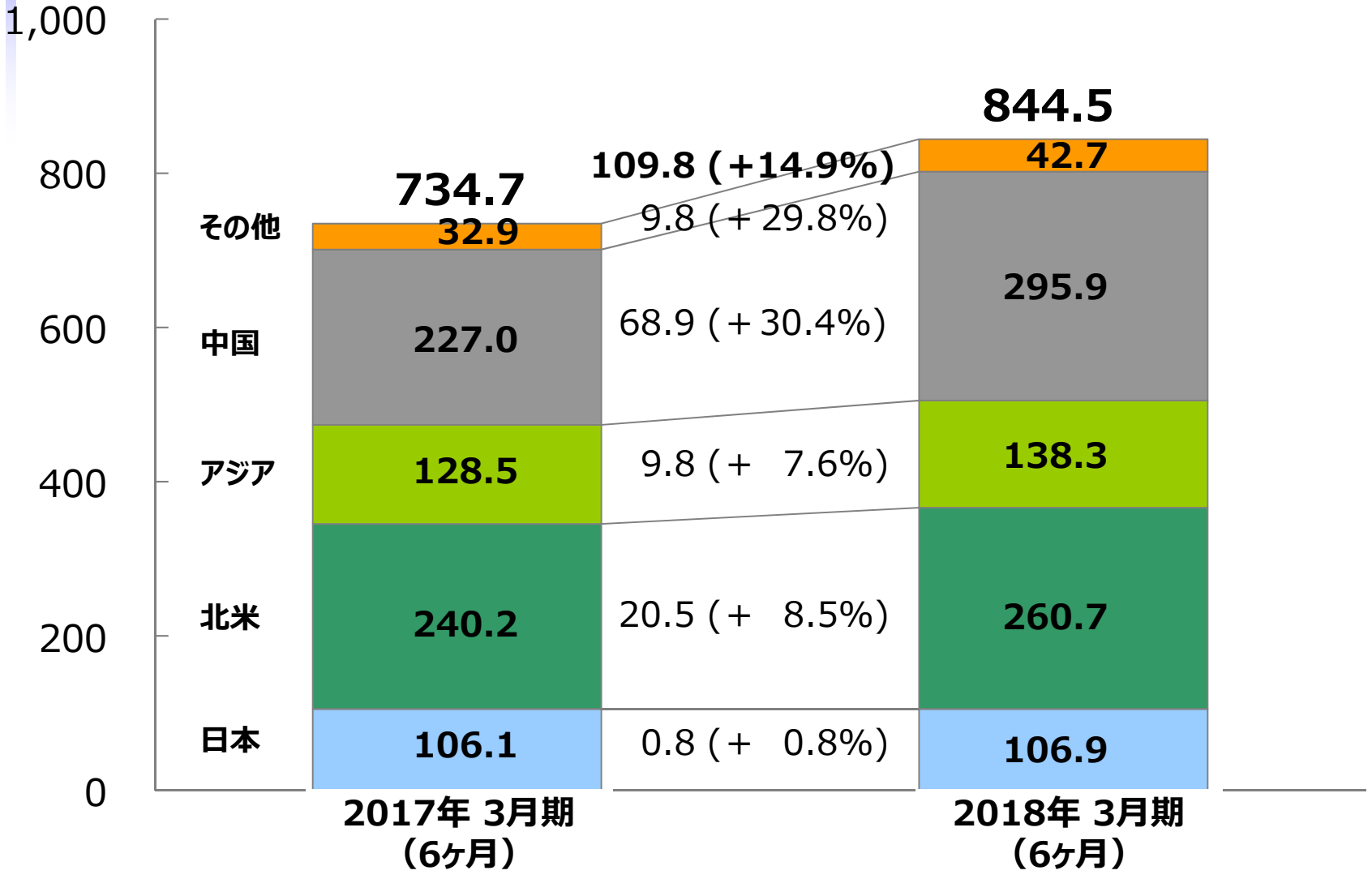
	2017年 3月期（6ヶ月）	2018年 3月期（6ヶ月）	増　減
売　上　収　益	734.7	844.5	14.9%
営　業　利　益	56.7	42.9	△24.4%
税 引 前 利 益	44.3	47.0	6.0%
四 半 期 利 益	30.5	34.4	12.8%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	23.6	25.2	6.8%
基本的１株当たり四半期利益	159.34円	170.16円	10.82円
１株当たり中間配当金	30.00円	31.00円	1.00円
	($1=¥105)	($1=¥111)	

連結全体で増収ながら営業減益　/　税前・四半期・親会社利益増益

18年３月期第2四半期累計　連結決算概況　地域別売上収益

（単位：億円）

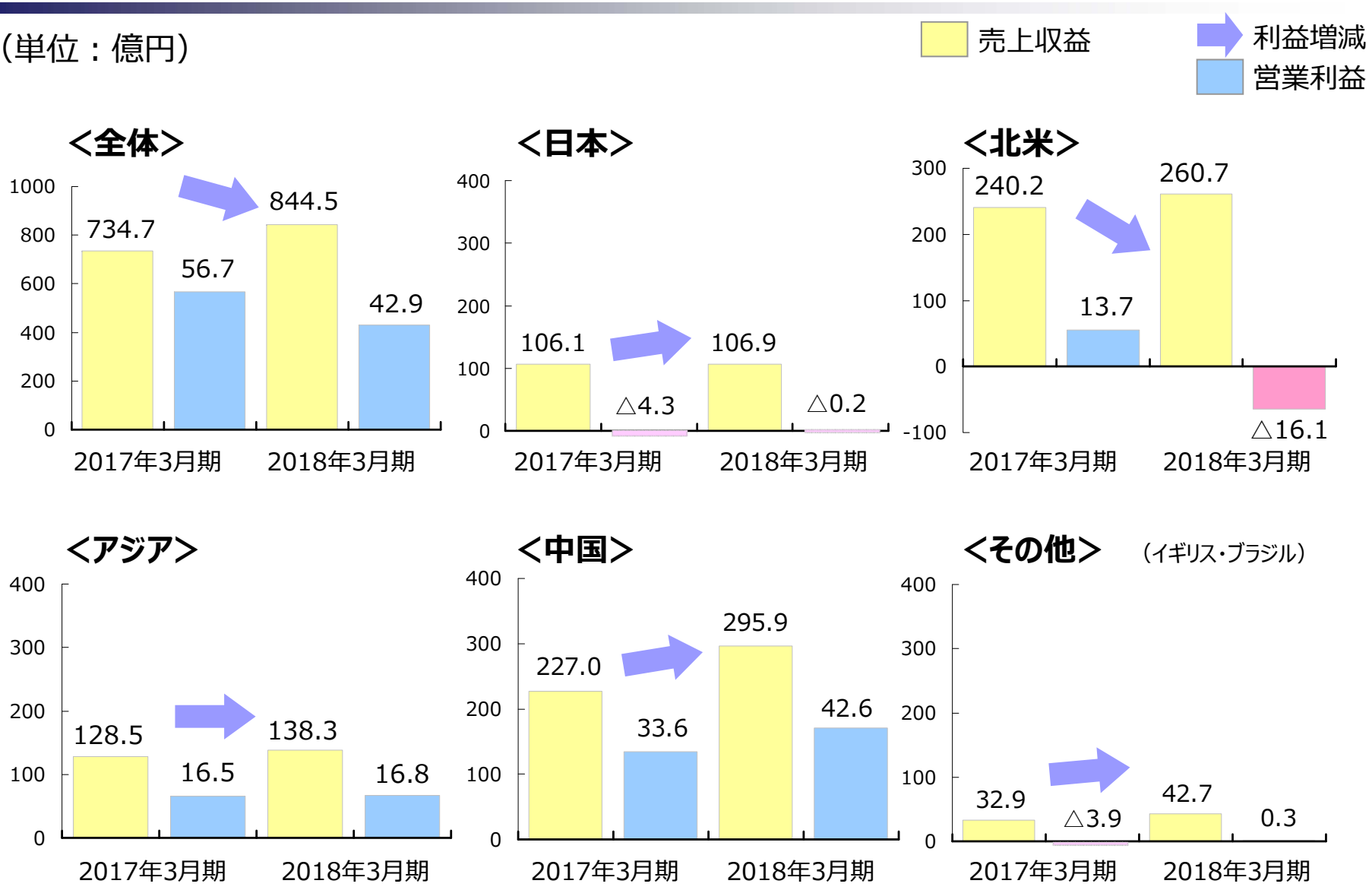
（セグメント間の内部売上収益及び振替高を除く）



すべての地域で円安効果等により増収

18年３月期第2四半期累計　連結決算概況　地域別営業利益

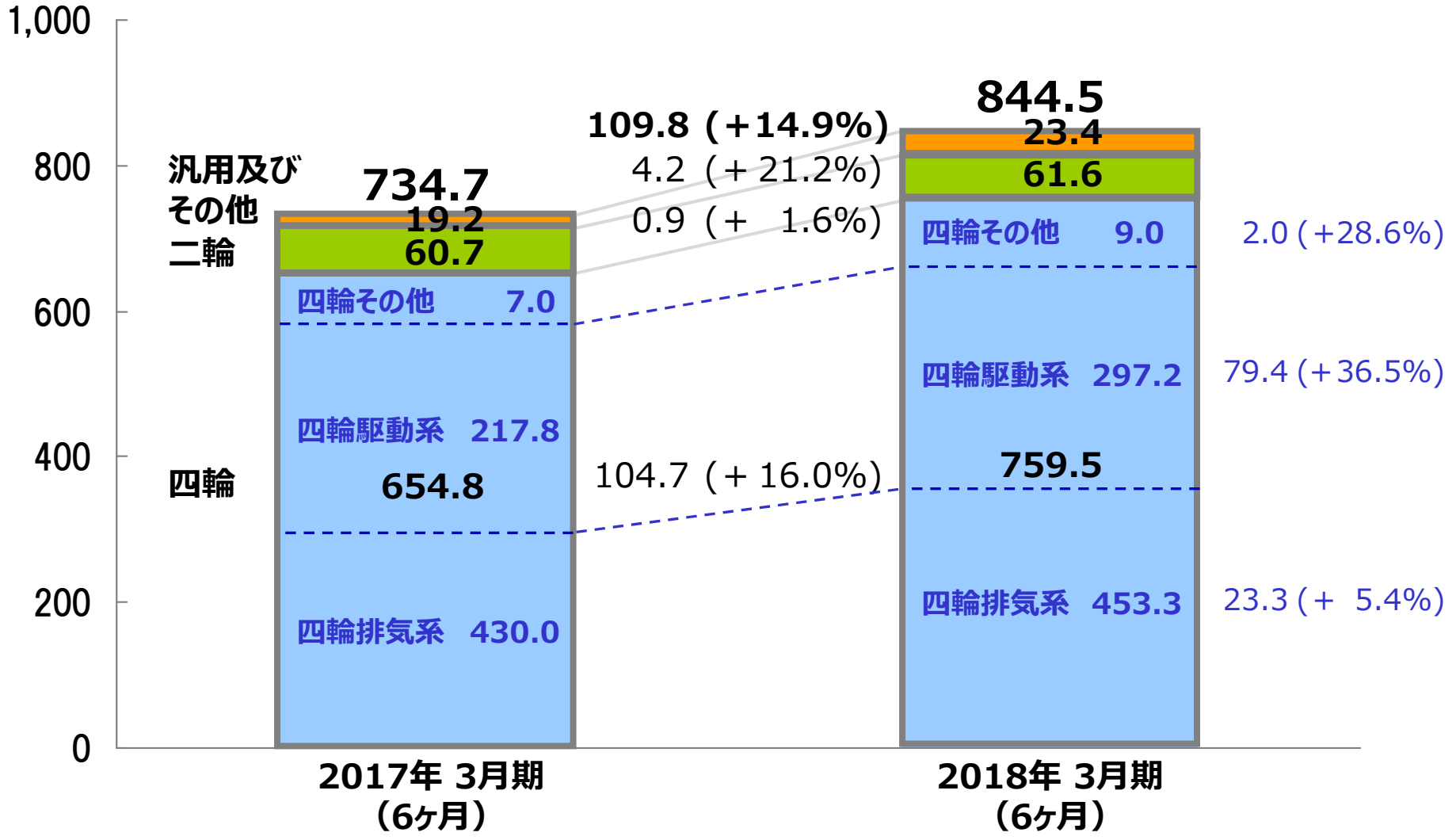
(単位：億円)



各地域で増収となったものの、北米の収益悪化により全体では増収減益

18年３月期第2四半期累計　連結決算概況　製品別売上収益

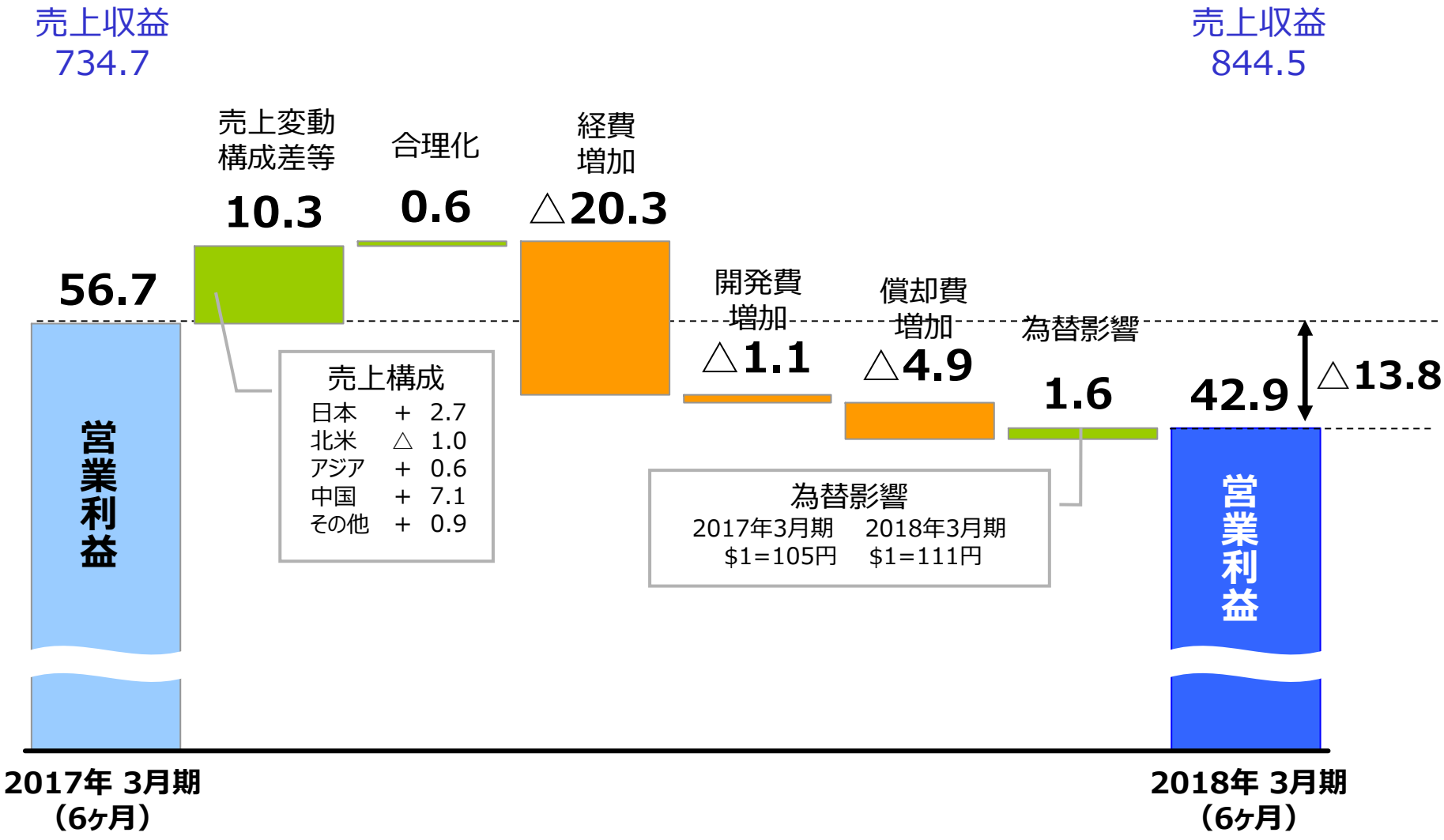
(単位：億円)



円安効果等によりすべての製品で増収

18年３月期第2四半期累計　連結決算概況 営業利益 増減要因

（単位：億円）



売上変動があったものの経費・償却費増により減益

2018年3月期
通期見通し

18年３月期連結見通し

(単位：億円)

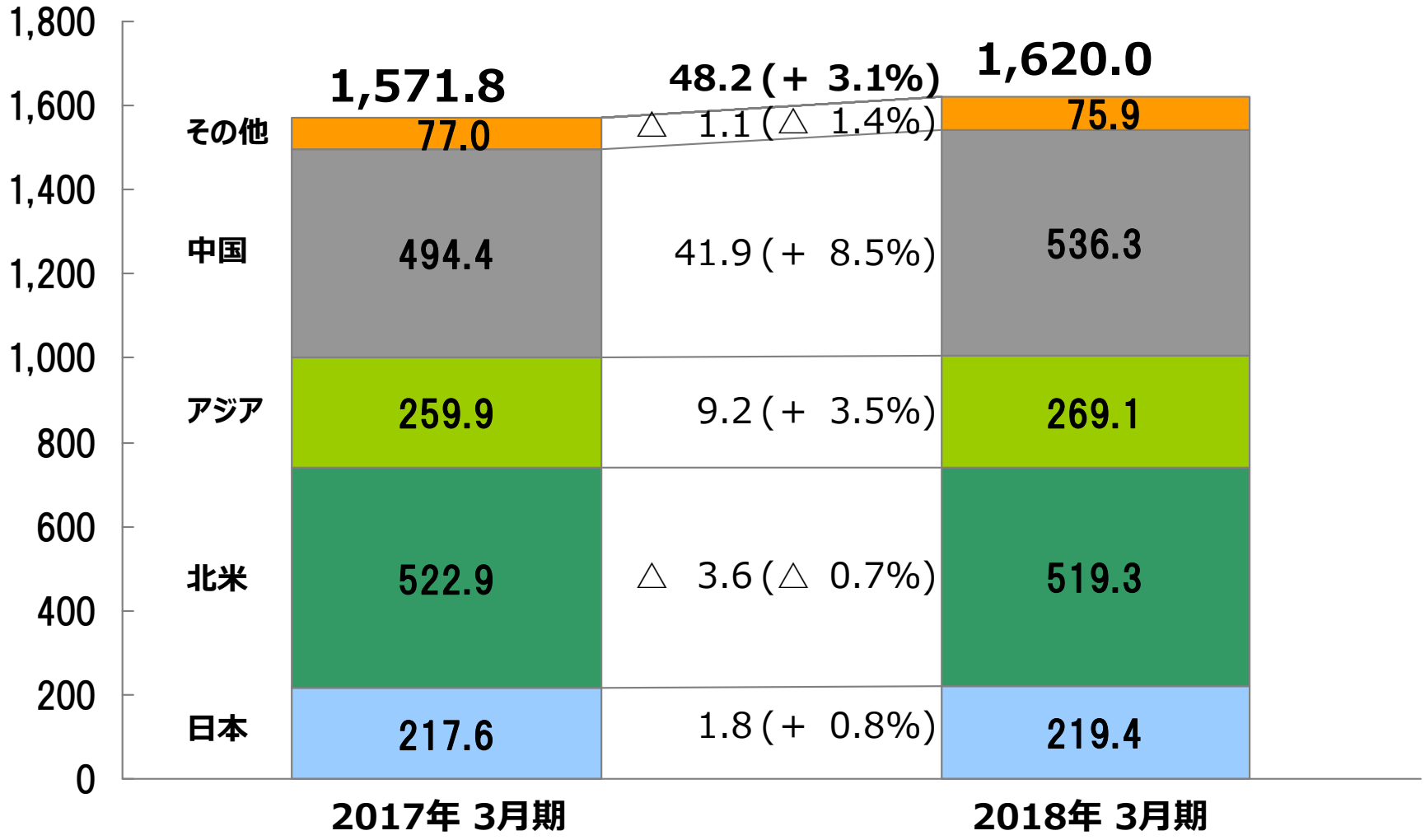
	2017年 3月期	2018年 3月期	増　減
売　上　収　益	1,571.8	1,620.0	3.1%
営　業　利　益	121.0	117.0	△3.3%
税 引 前 利 益	113.4	120.0	5.9%
当　期　利　益	71.9	78.0	8.4%
親会社の所有者に帰属する当期利益	54.5	60.0	10.0%
基本的１株当たり当　期　利　益	368.09円	404.90円	36.81円
１株当たり配当金	60.00円 ＊中間 30円，期末 30円	62.00円 ＊中間 31円，期末 31円	2.00円
	($1=¥108)	($1=¥111)	

通期の見通しは概ね前期並み

18年３月期連結見通し 地域別売上収益

（単位：億円）

（セグメント間の内部売上収益及び振替高を除く）

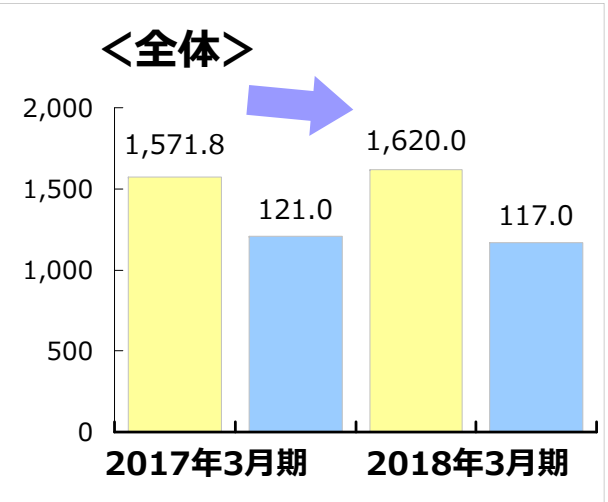


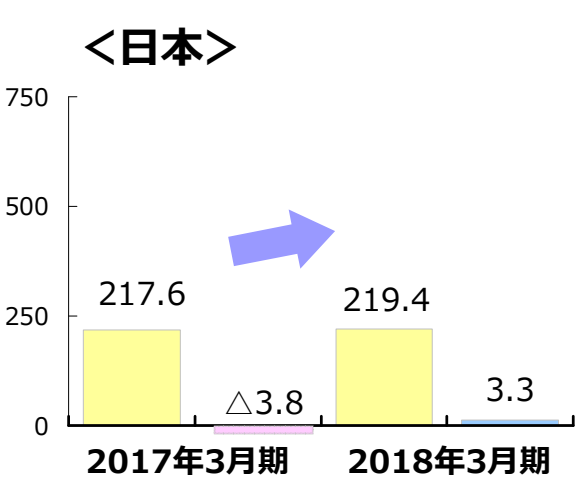
日本・アジア・中国地域で増収見通し

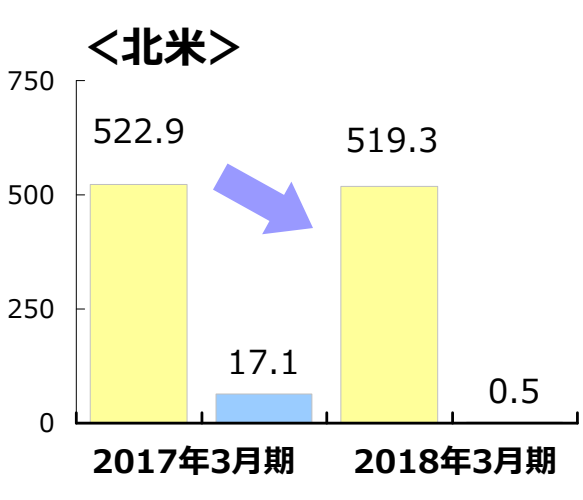
18年３月期連結見通し 地域別営業利益

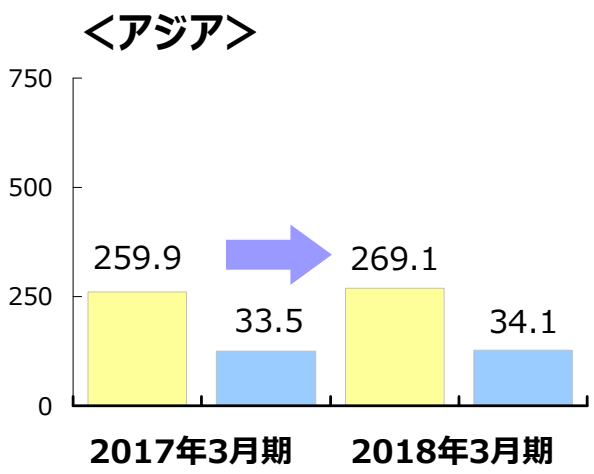
(単位：億円)

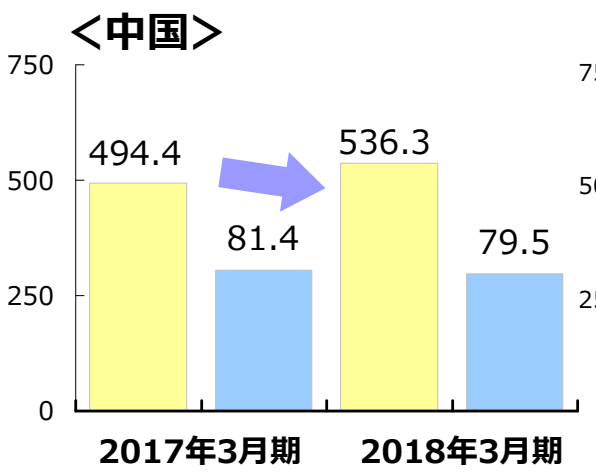
売上収益　利益増減
営業利益

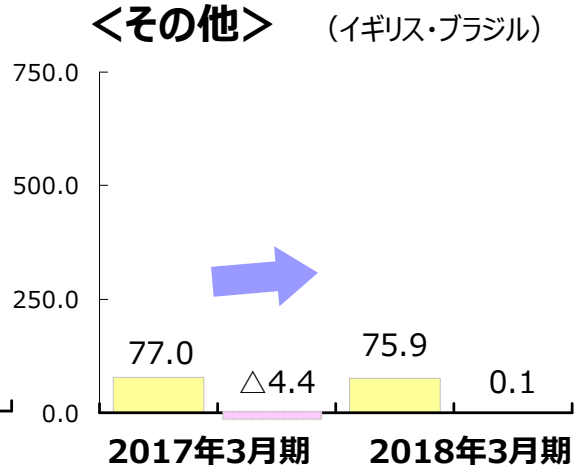








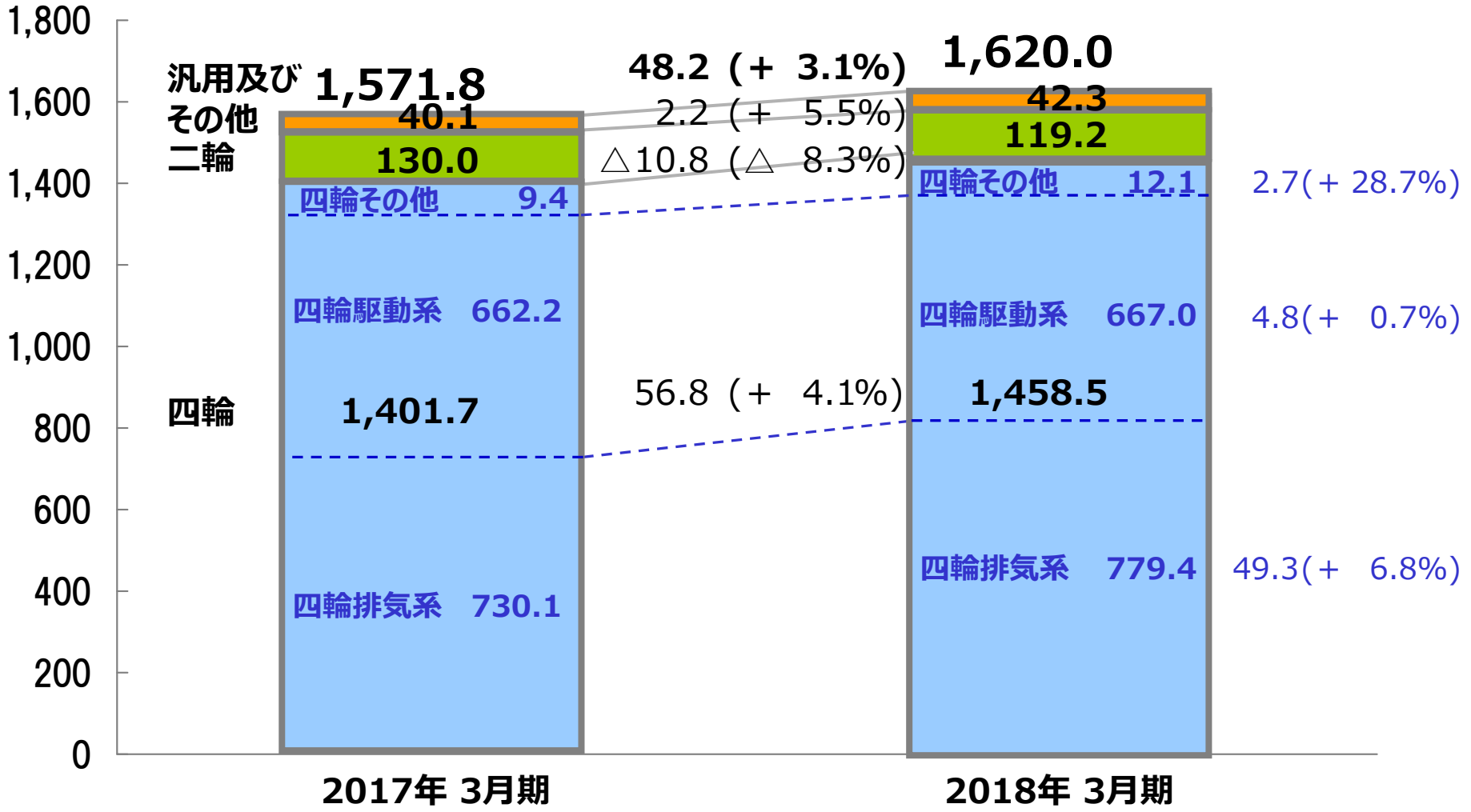




北米の収益悪化があるものの、全体ではほぼ前年並み

18年３月期連結見通し 製品別売上収益

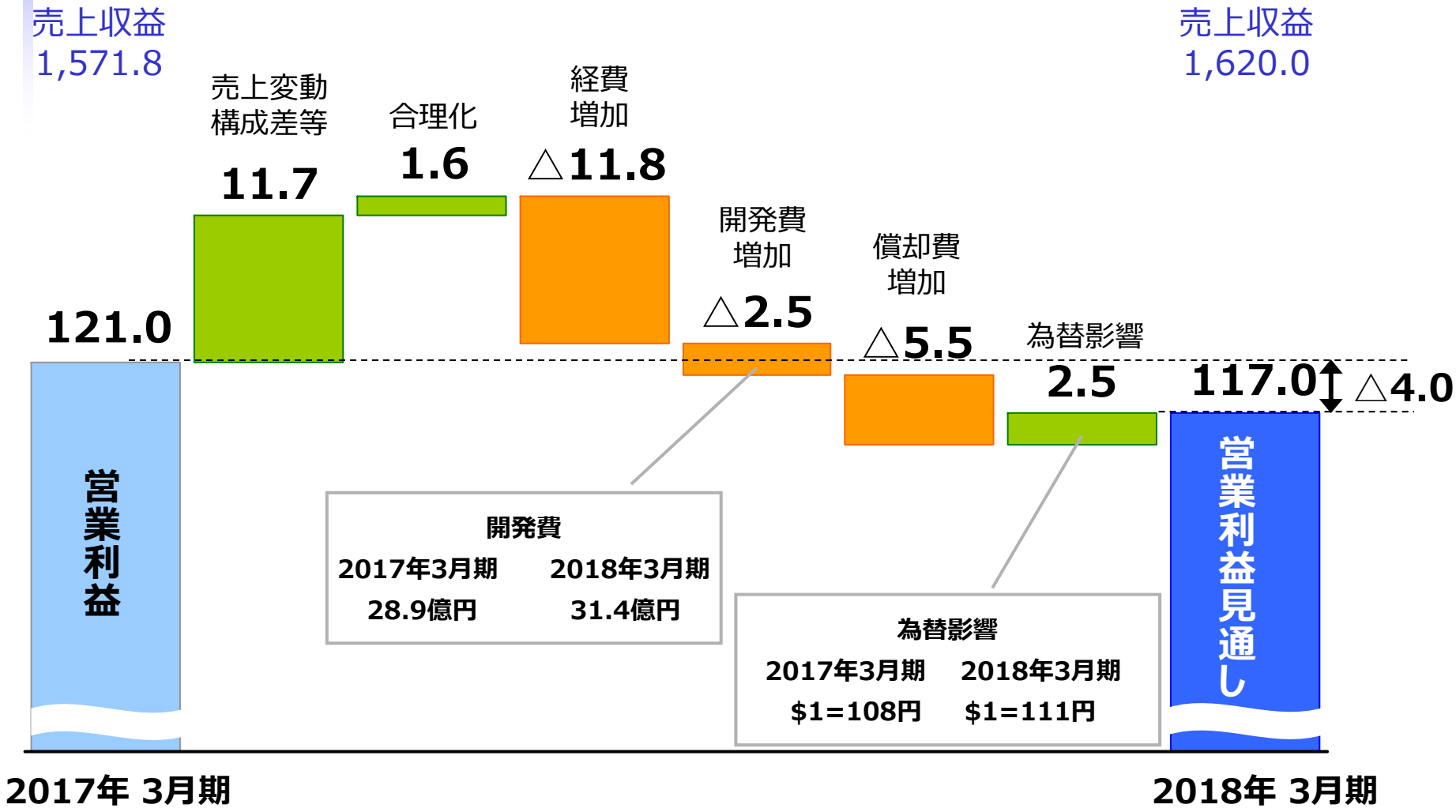
(単位：億円)



主に四輪事業で増収見通し

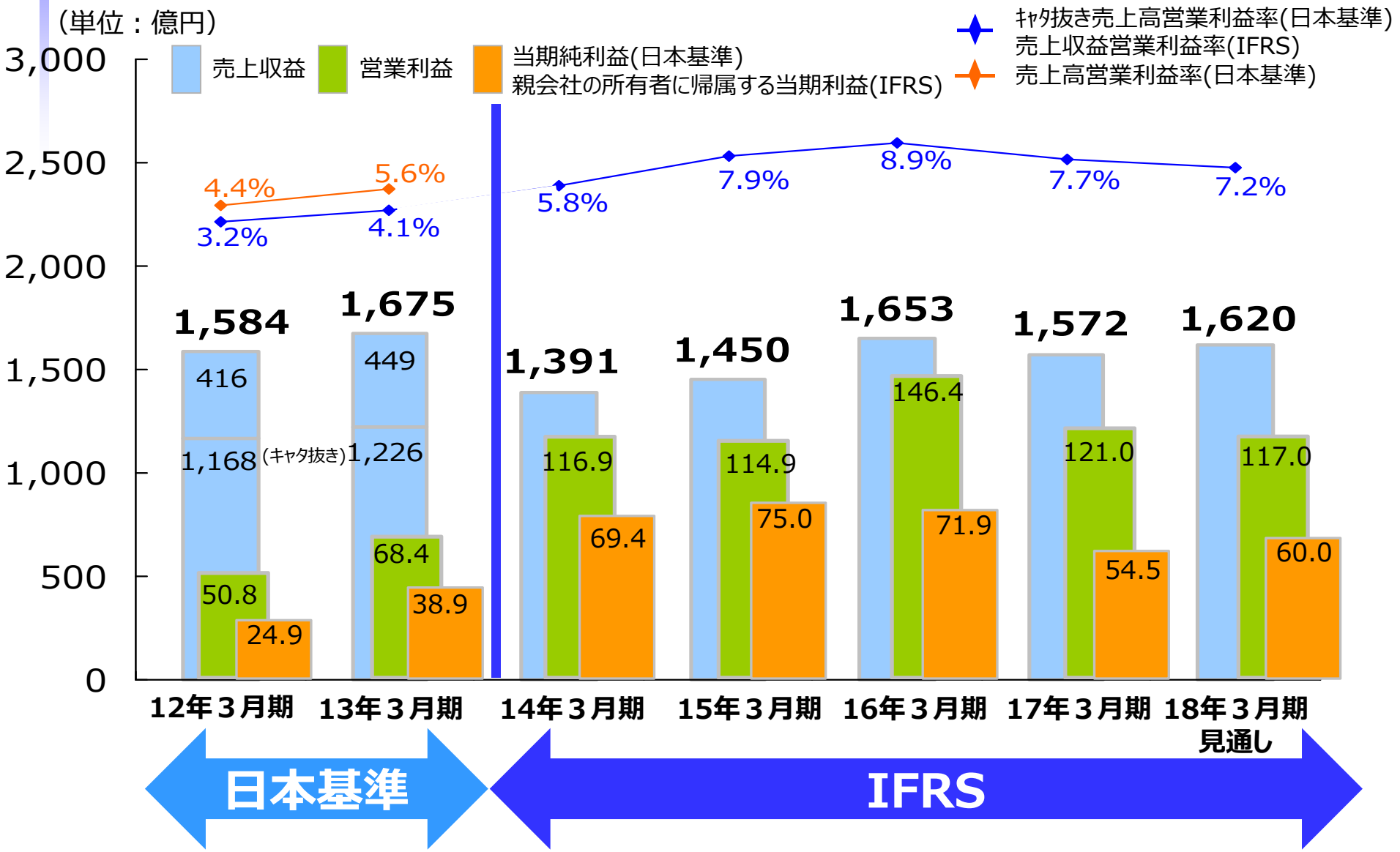
18年３月期連結見通し 営業利益 増減要因

（単位：億円）



売上変動による効果があるものの経費･償却費の増加に伴い減益見通し

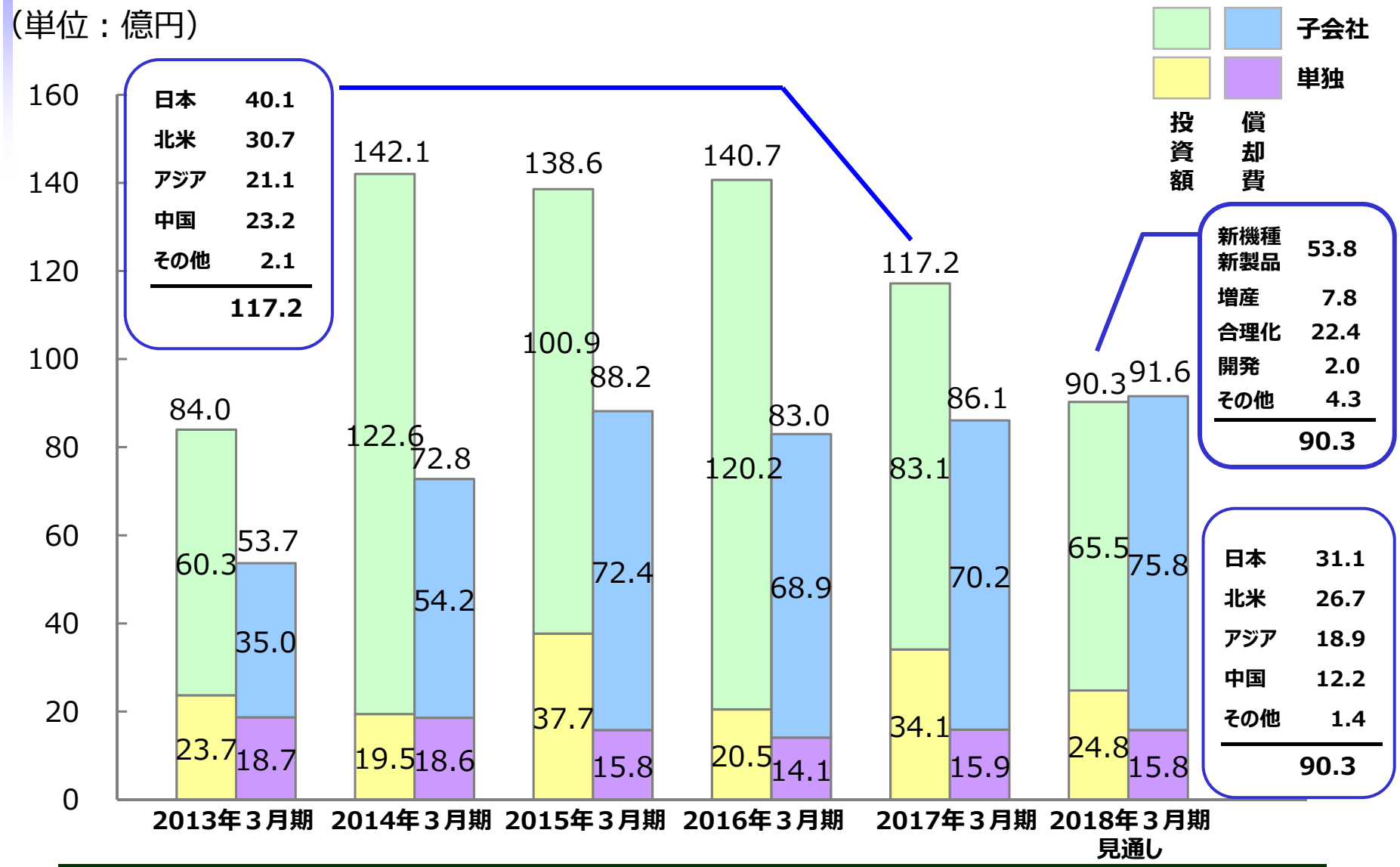
18年３月期連結見通し 売上収益及び利益の推移



１８年３月期も前期と同水準で推移

18年３月期連結見通し 設備投資額の推移

(単位：億円)

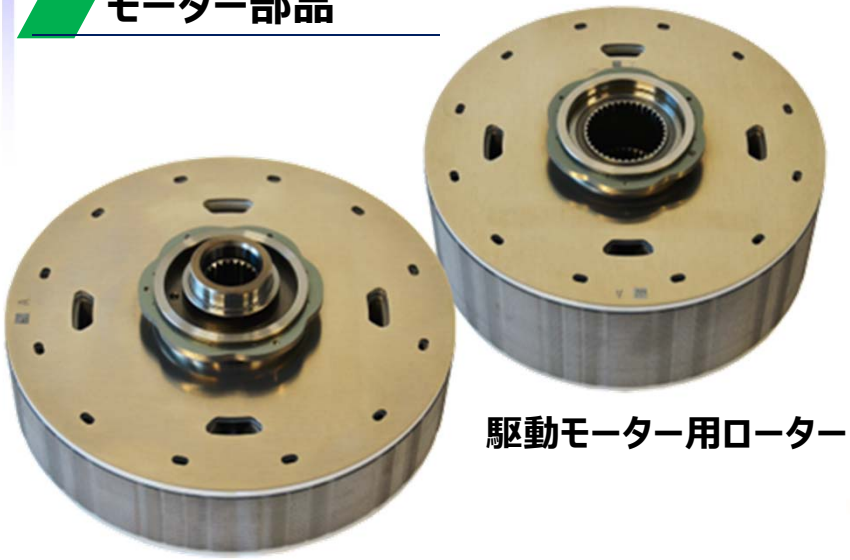


新機種・新製品向け投資が継続するものの、投資全体では減少傾向

事業状況

Yutaka新製品のご紹介

モーター部品



駆動モーター用ローター

発電モーター用ローター



採用車種：Honda STEP WGN SPADA（2017年9月発売）

ローターとは

モーターの回転軸となる部品で、ステップワゴンハイブリッドに搭載されている「SPORT HYBRID i-MMD」は発電用と駆動用の2モーターで構成されている

Yutakaの生産ラインの特徴

高い生産能力を持つ組み立てライン
加工から測定まで全工程の自動化を実現

クリーンな量産ライン
トルクコンバータの生産で培った技術を応用し、クリーンな量産ラインを実現

Yutaka新製品のご紹介

トルクコンバータ　減衰性能の向上による燃費改善

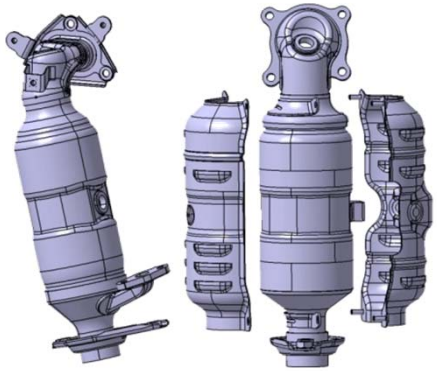


- 高減衰性能を持ち、低エンジン回転でのクルーズを可能とし、燃費の向上に貢献
- 内部構造の最適レイアウトで軽サイズに最適なコンパクト性を実現
- 新技術「部分増肉プレス成型」により強度確保と軽量化を実現



採用車種：Honda N-BOX（2017年8月発売）

キャタリストコンバータ　軽最適仕様により競争力アップ

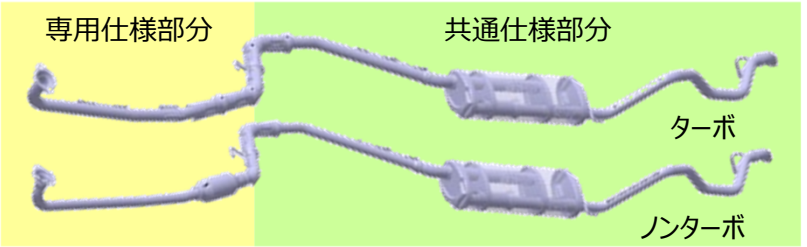


ノンターボ　ターボ

- 軽専用設計の一体成型ケース
- 高温強度、軽量化に対応したプレス成型技術
- CAEを活用した、プレス工程の最適化

サイレンサー　統一仕様で競争力アップ

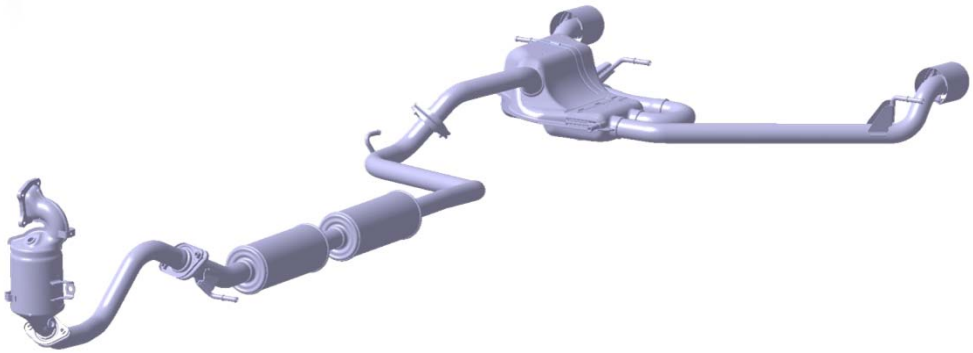
- 中周波領域の音圧低減により静粛性向上
- 薄板化により軽量化を実現
- 消音器仕様の統一化



Yutaka新製品のご紹介

Yutaka初　SUZUKI向け排気一貫システム

SUZUKI SWIFT SPORTに排気一貫システムを
Yutaka初搭載





採用車種：SUZUKI SWIFT SPORT（2017年9月発売）

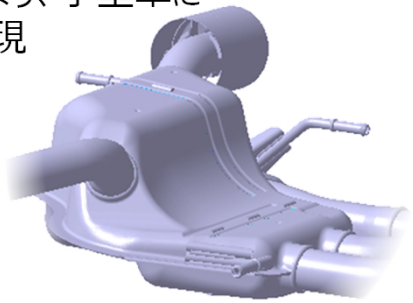
キャタリストケース



- 直噴ターボエンジンの排気システムに適合した
  高耐熱、高効率、高信頼性を兼ね備えた
  キャタリストケース
- 小型車に適した省スペースのパッケージングを実現し
  排気ガスの流れを阻害しない最適形状を達成

省スペースプレスマフラー

- 床下のレイアウト性を高める、上下分割
  プレスマフラー
- 内部構造の最適化により、小型車に
  最適な省スペースを実現




YUTAKA
Clean for the Future